

令和2年度事業報告

第1 はじめに

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、県内のシルバー人材センター事業（以下「シルバー事業」という。）の運営は、請負・委任事業及び派遣事業において前年度と比較し減少し、また、各種会議及び研修等のオンライン化や中止を余儀なくされたところである。

特に受注金額は、請負・委任事業が前年度比4.5%、派遣事業が7.0%それぞれ減少し、これに伴い就業延人員においても全体で前年度比6.4%減少という厳しい結果となった。

こうした中、公益社団法人広島県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」という。）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、「連合会第4次事業推進計画」を踏まえた、令和2年度事業計画に基づき、国及び自治体並びに関係機関の理解と支援の下、県内のシルバー人材センター並びに高齢者能力活用協会（以下「活動拠点」という。）と一体となって、事業運営の取組を実施した。

事業の実施にあたっては、①会員の拡大、②受注・就業機会の拡大、③安全・適正就業の確保を重点に効果的・効率的な事業展開に努めるとともに、国からの委託事業について積極的に実施した。

このうち、会員の拡大については、シルバー事業を推進する中であらゆる機会を通じて周知・啓発に努めるなど入会促進と相まって退会者抑制の取組を強化したが、入会説明会の開催制限等もあったため、前年度比381人の減少となった。

受注・就業機会の拡大については、会員のニーズや就業形態の多様化に応じた新たな分野の仕事の開拓・開発に取組んだが、派遣事業における派遣先の休業が延219事業所、休業日数が4,833日となるなど受注件数全体で9.2%の減少となった。

安全・適正就業の確保については、安全意識の徹底と事故防止対策に取組んだが、重篤事故が2件（前年度4件）、傷害事故の発生件数は96件（前年度116件）となった。

また、適正就業にあたっては、「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」の周知を行うとともに、趣旨に沿った「受注リスト」の点検による就業の是正に努めた。

個別の事業実施状況は、次のとおりである。

第2 事業実施状況

【 シルバー人材センター事業 】

高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業及びこれを支援するための技能開発、並びにその他の社会参加活動を県内全域で一体的に推進するため、次の事業を実施した。

1 受託調整事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するために、就業場所が県内の複数地域に亘る仕事について、関係活動拠点との調整を行い、民間企業及び官公庁から有償で仕事を受注し、これを活動拠点との共同により県内の高齢者、特にシルバー会員に提供した。

2 職業紹介事業及び労働者派遣事業

(1) 職業紹介事業

職業紹介事業の的確な実施に努めるとともに、職業紹介責任者及び紹介従事者に対して、職業紹介責任者講習会の受講を推進した。

また、改正高年齢者雇用安定法第39条に基づくシルバー人材センターの業務の就業時間の拡大（以下「業務拡大」という。）について、意向を調査した。

ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係る職業紹介事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

イ 職業紹介責任者講習の受講

令和2年11月13日 場所：福岡県 4名参加

ウ 事業実績

求人数	常用求人数（人）	5人
	臨時求人延数（人日）	212人日
	日雇求人延数（人日）	41人日
新規求職申込件数（件）		9件
就職	常用就職件数（件）	3件
	臨時就職延数（人日）	212人日
	日雇就職延数（人日）	41人日
求人者手数料（円）	常用	181,429円
	臨時	72,000円
	日雇	6,000円

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の適正な業務運営を実施するとともに、派遣元責任者及

び派遣事業従事者に対して、派遣元責任者講習の受講を推進するとともに、業務拡大について意向を調査した。

また、令和2年4月1日から「シルバー派遣事業の業務集中化（連合本部中心型への移行）」を行い、各センターとの連携を図った。

ア 個別相談の実施

適正就業の確保に係るシルバー派遣事業について、年間を通じた相談・指導を実施した。

イ 派遣元責任者講習の受講

令和2年12月4日 場所：福岡県 7名参加

ウ シルバー派遣事業運営委員会等の開催

令和3年3月25日 シルバー派遣事業運営委員会（オンライン）

エ 派遣労働者のキャリアアップに資する訓練の計画的な実施（中止）

オ 事業実績

派遣労働登録会員数（人）	2,210人
受注件数（件）	906件
受注金額（円）	904,839,139円
就業実人員（人）	1,582人
就業延人員（人日）	164,555人日

3 普及啓発事業

シルバー事業に対する県民各層の理解が進むよう、あらゆる機会を通じて「意義・理念」の周知に努めるとともに、活動拠点の会員の確保を図った。

ア 広報誌「連合のあゆみ」38号（年1回）の発行

シルバー事業の取組みを掲載し普及啓発に努めた。

（令和2年11月 800部配布）

イ 連合会だより「mo・mi・ji」（月刊）の発行

行事等を掲載し、普及啓発に努めた。

ウ 普及啓発のためのポスター、リーフレット等の作成・配布

普及啓発用ポスター・リーフレットについては、会員募集と一般県民に対するシルバー事業の周知を目的としたものに区分し作成・配布を行った。

(1) 会員加入促進用ポスター・チラシ等

・ポスター「新入会員募集」1,000部

・会員募集チラシ 819,010部

- (2) シルバー事業周知用リーフレット
 - ・「高齢者の知識と経験を社会に生かそう」 20,000部
- (3) シルバー派遣事業周知用リーフレット
 - ・「派遣事業のご案内」 15,000部
- (4) 就業開拓用チラシ 10,000部
- (5) ハローワークの協力を得て、会員募集チラシを34,170部配付した。
- (6) 全シ協が発行する「シルバー人材センター」(月刊)を4部購入し関係機関に配布した。

- エ 普及啓発促進月間(10月)及び「シルバーの日」を中心とした啓発活動
 「シルバーの日」(10月17日(土))において、地域の実情に応じた美化活動・街頭普及活動等を通じ、地域住民に対してシルバー事業のPRを行った。
- (1) 公共施設等の美化、チラシ配布等の広報活動
 - (2) 活動拠点への活動支援用品として、「普及啓発タオル」4,000枚を配布
 - (3) 「シルバーの日」の実施計画を県政記者クラブへ情報提供(10月1日)

オ 地域の関連イベント等への積極的な参加

- カ ホームページやテレビCMを活用した啓発
 技能講習・セミナー日程や各種のイベント情報など、ホームページに掲載して一般の利用者への情報提供に努めた。
 なお、アクセス件数は、約1,100件に達している。

- キ 図書・ビデオ等を活用した啓発
 安全就業を含め、シルバー事業の啓発及び運営等の参考となる図書・ビデオを整備した。
 ・令和3年3月末のビデオ設置 99巻

ク 育成事業を活用した女性を対象としたセミナー等の開催

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	パリストイルのお正月リース講座	2	20	20	2	8
2	ソーブカービングで簡単Xmasリース作り講座	1	20	16	2	6
3	お正月のこけ玉作り講座	1	10	7	0	2
4	実践!わが家の整理と収納講座	1	10	9	0	7
合計		5	60	52	4	23

ケ 育成事業を活用したシルバークフェアの開催(中止)

コ 育成事業を活用した高齢者及び企業双方に対する事業の周知・広報

- (1) 会員募集用ポスター、リーフレットの配布
- (2) 就業開拓（派遣）リーフレットの配布
- (3) 新聞、折込みチラシ、経済誌、テレビ CM、HP等での広報

サ 高齢者の多様なニーズに応じた多様な就業機会を提供するため、ハローワーク等関係機関との連携

・会員募集チラシの配布 34,170部【再掲】

4 就業開拓・開発推進事業

事業の受注については、自治体等による歳出削減のための指定管理者制度や入札制度の導入で厳しい状況が続くが、民間部門においては雇用環境が逼迫し人材不足が顕在化しており、受注環境は顕著に改善していると思われる。

一方、シルバー事業の担い手（会員）の団塊世代への移行が進む中で、その豊かな知識・技能の発揮が可能となるよう、就業を中心とした活動機会の確保が重要な課題であり、次の事業を積極的に取組んだ。

ア ホワイトカラー関係職種及び広域展開企業に係る就業機会の拡大

イ 福祉・家事援助サービス事業の推進に係る支援

- (1) 第1回福祉・家事援助サービス事業推進員会議

日 時 令和2年6月26日

内 容 令和2年度福祉・家事援助サービス事業計画について

- (2) 第2回福祉・家事援助サービス事業推進員会議

日 時 令和2年11月27日

内 容 女性会員拡大の取組について

令和2年度福祉・家事援助サービス研修会について

- (3) 福祉・家事援助サービス研修会（オンライン）

配信期間 令和3年3月8日～12日

聴 講 者 68名

研修内容

・講演 「高齢者の暮らしに寄り添う整理について」

株式会社 ユニペック

片付けコーディネーター 湯上 みどり 氏

・事例発表 「福祉・家事援助サービス事業における広島市 SC の取組」

広島市シルバー人材センター

業務第一係長 谷中 久美子 氏

ウ 地域就業機会創出・拡大事業の事業終了後における活動拠点に対する

指導・援助

独自事業 16拠点 61事業

エ 独自事業の開発及び取組や独自事業マルシェの積極的な活用に係る支援
独自事業に係る事例の収集及び独自事業マルシェの積極的な活用の推奨
を実施した。

オ 「シルバーしごとネット」を活用した就業開拓の推進
令和2年度の問い合わせ件数は、37件で、そのうち受注件数は12件、
受注金額は300,743円であった。

カ 地方自治法に定める随意契約特例条項の適用等についての要請活動
県知事及び県議会議員に対しシルバー事業への理解と支援の拡大につい
て、連合会役員による要請を行った。

- ・要請年月日 令和2年10月1日
- ・要請先 広島県知事、広島県議会議員
- ・対応者 会長、副会長、常務理事、連合会事務局

5 安全・適正就業対策推進事業

シルバー事業の運営に当たって、その基本となる会員の安全就業の確保につ
いて「安全は全てに優先する」ことを念頭に、「安全就業推進基本計画」及び
「高齢運転者等に係るガイドライン」に基づき重篤事故の撲滅をはじめ、徹底
した事故防止対策の取組を実施した。

また、受注分野の拡大及びこれに伴う就業形態の多様化が進む中で、就業に
あたっては、厚生労働省が作成した「シルバー人材センターの適正就業ガイド
ライン」の遵守を図り、適正な就業を確保した。

ア 安全就業対策委員会の開催

会員が健康で安心して働くことができるための対策を講じるため、安全就
業対策委員会を開催した。

令和2年6月16日 安全就業対策委員会

(取組事項)

- ・活動拠点の安全・適正就業対策を支援するため安全等の啓発
- ・安全パトロールの実施計画の策定
- ・6月から9月までを「熱中症対策強化期間」として設定し、安全就業対
策に努めた。

イ 安全就業対策委員による安全パトロールの実施

安全・適正就業強化月間のみならず年間を通じて各活動拠点での安全就
業対策等の取組み状況の聴取及び作業現場における安全就業確認等の現場
パトロールを実施した。

巡回先活動拠点	巡回日
福山市シルバー人材センター	令和2年7月2日
竹原市シルバー人材センター	令和2年7月7日
安芸高田市シルバー人材センター	令和2年7月14日
尾道市シルバー人材センター	令和2年7月15日
府中町シルバー人材センター	令和2年7月28日

- ・ 抜き打ちパトロール 庄原市SC、大竹市SC、安芸高田市SC
江田島市SC、安芸太田町SC

- ウ 「安全・適正就業強化月間」を中心とする取組
連合本部・活動拠点における令和2年度安全・適正就業強化月間の取組みとして、安全・適正就業にかかる取組の徹底を図った。
 - ・ 安全就業担当職員研修会の開催（中止）

- エ 「高齢運転者等に係るガイドライン」を遵守した事故の根絶
「事故に学ぶ交通安全のポイント」 2,000部配布

- オ 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」を遵守した就業の確保
就業形態が多様化する中で、就業実態に応じた請負・委任又は労働者派遣による契約の明確化により会員の適正就業を確保するため、活動拠点に対する個別指導・援助を実施した。
 - ・ 適正就業担当者会議（オンライン）の開催
 - 配信期間 令和3年2月1日～10日
 - 聴講者 42名
 - ・ 講演① 「労働者派遣事業と請負事業との区分基準について」
広島労働局 需給調整事業課
主任需給調整指導官 坂根 紀雄 氏
 - ・ 講演② 「高齢者の社会保険加入要件について」
国広社会保険労務士事務所
社会保険労務士 国広 明三 氏

6 研修事業

シルバー事業全般に亘る理解と関係知識の習得により、事業の活性化と適正な運営を確保するため、役職員及び実務担当者を対象とした各種研修会を開催するとともに、関係機関主催の研修会等へ参加した。

- ア 役職員研修会の開催（中止）

- イ 全国シルバー人材センター事業協会主催の研修会等への参加

研修及び業務会議名称	実施日	参加者数
会員拡大・就業開拓担当者会議(オンライン)	令和2年10月9日、12日、13日	21名
適正就業担当者会議(オンライン)	令和2年11月16日～18日	26名
新任理事長(会長)研修	令和2年10月21日～22日	1名
安全就業指導員会議(オンライン)	令和3年1月15日～22日	34名
福祉・家事援助サービス担当者会議(オンライン)	令和2年12月11日、14日、15日	22名

ウ 中国ブロックシルバー人材センター連合協議会主催の研修会への参加及び活動拠点への積極的な参加勧奨

- ・ 役職員研修会（中止）

エ シルバー人材センターの業務推進及び人材育成のための研修会等の開催（中止）

7 活動拠点の運営等に関する指導・援助活動

年間計画による個別指導に併せ、活動拠点からの要請に応じて、訪問又は、会議の開催等により活動拠点が抱えている運営管理上の課題を把握するとともに、必要な助言・指導等を行った。

ア 個別指導の実施

指導対象活動拠点	訪問日
尾道市シルバー人材センター	令和2年10月13日
竹原市シルバー人材センター	令和2年10月14日
大竹市シルバー人材センター	令和2年10月21日
庄原市シルバー人材センター	令和2年10月30日
府中市シルバー人材センター	令和2年11月6日
安芸高田市シルバー人材センター	令和2年11月13日
江田島市シルバー人材センター	令和2年11月20日

イ 要請に基づく相談・援助

活動拠点を訪問し、運営等に関する意見交換を実施した。

ウ 理事長会議・研修会の開催（中止）

エ 事務局長会議の開催

開催年月日	内 容	場 所
令和2年7月29日	広島労働局からの指示・説明 広島県からの指示・説明 「都道府県シルバー連合事務局長会議」の伝達ほか	広島市 中央公民館

オ 情報交換会の開催（中止）

8 技能講習等の実施

広島労働局から受託する高齢者活躍人材確保育成事業を活用し、地域の事業主団体等の協力を得て、未入会員である県内の高齢者を対象に就業機会の確保に資するための技能講習等を次により実施することで会員拡大に繋げた。

ア 企業等に対する高齢者の就業ニーズ等の調査

県内ハローワーク面接会に出席する企業に対して、就業ニーズ調査を実施することとしていたが中止となったため、「派遣事業のご案内」リーフレットを配布し、センターの派遣事業について周知した。

イ 技能講習等受講者へのシルバー派遣就業等への支援

各センターに講習修了者について情報提供して、就業支援の依頼を実施した。
対象者数 191名

ウ 技能講習等の実施

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	介護職員初任者講習	1	10	7	0	1
2	介護補助講習	2	30	16	9	5
3	介護送迎・安全運転講習	1	12	5	1	0
4	子育てサポート（産前・産後）講習	1	15	14	2	0
5	子育てサポート（乳幼児）講習	1	15	13	2	1
6	刈払機取扱安全衛生講習	2	24	19	7	6
7	剪定講習	2	32	32	9	14
8	チェーンソー・刈払機取扱安全衛生講習	2	24	20	4	4
合計		12	162	126	34	31

（就業体験）

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	建具張替え就業体験	1	10	8	4	3
2	ソーイング就業体験	1	5	5	0	0
合計		2	15	13	4	3

エ 委託事業説明会（中止）

オ 女性を対象としたセミナーの開催【再掲】

区分	講習名	回数	募集定員	修了者数	新規入会者数	就業者数
1	パリスタイルのお正月リース講座	2	20	20	2	8
2	ソープカービングで簡単Xmasリース作り講座	1	20	16	2	6
3	お正月のこけ玉作り講座	1	10	7	0	2
4	実践！わが家の整理と収納講座	1	10	9	0	7
合計		5	60	52	4	23

カ シルバーフェアの開催【再掲】(中止)

キ 高齢者及び企業双方に対する周知・広報【再掲】

- (1) 会員募集用ポスター、リーフレットの配布
- (2) 就業開拓(派遣)リーフレットの配布
- (3) 新聞、折込みチラシ、経済誌、テレビCM、HP等での広報

9 調査研究事業

団塊世代をはじめとする高齢者の就業ニーズ及び社会・経済情勢の変化に応じたシルバー事業の展開について、これに資する調査、研究を実施した。

ア 県内で事業活動を行う事業所、団体等を対象とした需要調査

県内ハローワーク面接会に出席する企業に対して、就業ニーズ調査を実施することとしていたが中止となったため、「派遣事業のご案内」リーフレットを配布し、センターの派遣事業について周知した。

イ 事業実施状況の把握・分析及び事業概要等の統計調査

活動拠点の事業実績を調査分析した「シルバー人材センター事業統計年報」(12月)及び「事業概要」(9月)を作成・配布(各250部)した。

10 センター設置促進事業

未設置地域を解消し、県内全ての地域において、シルバー事業への参加が可能となるよう、広島労働局及び広島県と連携し国庫補助団体(センター)への移行を含めた支援に努めた。

【法人管理事業】

1 総会及び会議の開催

[定款に基づく会議]

会議の名称	開催年月日	内 容 (決議事項のみ抜粋)
第1回 定時理事会 (みなし決議)	令和2年6月4日	令和元年度事業報告及び決算について 令和2年度定時総会の開催について 会長に対する権限委任について
定時総会	令和2年6月22日	令和元年度事業報告及び決算について 役員の選任について 会長に対する権限委任について
臨時理事会	令和2年6月22日	会長及び常務理事の選任について
第2回 定時理事会	令和2年10月1日	令和2年度収支予算の補正について 令和2年度特定費用準備資金の計画変更について 会長に対する権限委任について
第3回 定時理事会	令和3年3月18日	令和2年度収支予算の第2次補正について 令和2年度特定費用準備資金の計画変更について 令和3年度事業計画について 令和3年度収支予算について 令和3年度特定費用準備資金からの借入について 第5次事業推進計画について シルバー派遣事業に係る回収不能債権の認定について 会長に対する権限委任について

2 事業運営等に係る進捗管理

会議等	開催年月日	内 容
事業推進会議 (オンライン)	令和3年2月10日	目標達成に向けた取組み状況について ・令和元年度事業実施状況について ・第5次事業推進計画(令和3年度～令和7年度) 策定について

3 会計処理体制（内部牽制体制等）の確立と会計処理の適正化

会計事故の未然防止に努め、会計処理体制（内部牽制体制等）を確立し、会計処理の適正化を図った。

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものではありません。